

令和4年4月5日

保護者様

荒川区立第三中学校長
小柴 憲一

新型コロナウイルス感染症に対応した教育活動等について

令和4年4月4日付けで、荒川区教育委員会より「令和4年度における新学期以降の教育活動について」として通知がありました。

そこで、その通知に基づいた、新学期以降の本校としての教育活動等についてご説明いたします。

まず、第一にマスクの着用、黙食の徹底、手洗い・アルコール消毒により手指を清潔に保つことの指導、換気や空間に対する人数の把握などにより3密を回避することの徹底、教職員を含め子どもたちに毎朝検温させて出勤・登校させる指導など、その他本校独自の対応も含めて、基本的な感染防止対策をとった上で以下の教育活動等を行ってまいります。
なお、給食試食会、ふれあい給食、調理実習は実施しません。

- 1 歌唱を実施します。
- 2 運動会は来賓を招待せずに実施します。保護者の参観につきましては、別途、都内の新規感染者数などの状況を見て、親父会にライブ配信を依頼するなどしてまいります。
- 3 全校朝礼・生徒会朝礼については、全校の子どもを体育館に入場させることは当面控えます。
- 4 保護者会の全体会につきましては、体育館で開催します。
- 5 授業公開は、教室内での参観は控えていただき廊下からの参観とします。
- 6 部活動は区外の学校との合同練習・試合も可とします。
- 7 校外学習、移動教室、修学旅行は行程で感染症対策をとった上で実施します。

また、学級閉鎖基準につきましては、昨年度まで荒川区独自に「学級内で1名の陽性者が確認された段階で学級閉鎖」としておりました。しかし、新学期からは国の基準どおりとし、例えば同一学級内で複数の陽性者が確認されたり、陽性者が確認されてその他複数の風邪症状の子どもがいたりするなど、感染拡大の可能性が高い場合は学級閉鎖とします。そして、学級閉鎖・学年閉鎖を実施した場合は、予定していた学校行事等は延期もしくは中止となります。

区教委からの通知では「現段階での対応を示すものであり、今後の感染状況によっては変更となる」と示されていることから、本校の対応も現段階の対応とご理解ください。

【担当】荒川区立第三中学校 副校長 中島 成男
TEL:03-3801-5808